



第11回PT会議より

2/21 (木) 16:30~被服室にて、第11回の授業改善PT会議を行いました。メンバーのほか、酒井先生にもご参加いただきました。

(1) 授業実践報告①小原教諭 (物理2年1組) 「新学習指導要領を見据えた授業の取り組み」 ～見通しを持ち、実験を行う (反発係数を求める)～

新学習指導要領の理科における資質・能力の例として「見通しを持ち、検証できる仮説を設定する力」「仮説を確かめるための観察・実験の計画を立てる力」などがあげられている。これらの力を生徒に養うには、今までのようなやりかたの実験ではダメだと考え、次のような実験を行った。

- ① 実験のテーマは与える。(今回は、反発係数の測定)
- ② グループごとにどのような実験を行うのかを相談・決定させる。
- ③ 準備された実験器具から必要なものを選び、実験を行う。(準備された実験器具の中には、使用しなくても実験ができるものも含めておいた。)
- ④ 実験し、結果をまとめる。

使用しなくてもよい「ストップウォッチ」を入れておいた。ほとんどのグループは、時間を計る必要があると考え、これを使用していた。(よく考えると、使用しなくてもよいとわかるのだが・・・)また、実験の計画を最も長く考えていたグループの結果が最も良かった。このグループは、それこそ見通しを持って実験を行う計画を立てていたように思われる。

今後の理科の実験では、今回のような取り組みが必要になってくるのではないかと。評価については、今後も検討を加える必要がある。また、今回の実践は、非公開で行った。次回は何とか公開できるようにがんばる。

(以上、小原先生のお話をかなりアレンジしました。)

なお、評価に関しては、福井大学の水野幸郎先生より、1つのグループにビデオカメラを固定・撮影し、映像から生徒の評価を行う方法もあるとのアドバイスをいただきました。

会議終了後、同じく福井大学・水野先生より次のようなアドバイスをいただいたことをご報告します。

「学習指導要領には育てたい生徒像が書かれている。これをよく読む必要がある。そこから、今後の授業をどのように改善していけばよいのかが出てくるのではないかと。」

みなさん、学習指導要領を読み込んでみましょう！

(2) 授業実践報告②相道教諭 (1年現社) 「正義を考える (あるアメリカ軍兵士の戦争)」

「ネルソンさん あなたは人を殺しましたか」という著書の要約を読み、感じたこと、思ったことを書く。その後、「人はなぜ戦争をするのか」をテーマに、グループで討論する。

かなり重いテーマだったが、この著書を生徒に紹介できてよかったということでした。

「現代を考える」についても3題、ご報告がありました。

(3) 大阪府立天王寺高校の学校訪問報告

2/20 (水) 午後、本校に大阪府立天王寺高校の先生方が学校訪問でご来校されました。

当日は、5限、7限の授業を見学され、6限目に授業改善等について意見交換をされたようです。本PTからは、6限目の意見交換に小原先生がご出席され、そこでの話題をPT会議で共有しました。

天王寺高校からの資料(進路に関する取り組みや授業のプリント等)をもとに、自由に意見を交換しました。PT会議で出された意見や質問は、後日、小原先生より天王寺高校へお知らせするということでした。

2月の公開授業

「武生高校生はアルバイトすべきだ」

～英語でのディベート～

1年担当の英語科教諭



1年英語のTTの時間に、英語でのディベートを実施した。1年生を担当している英語の先生が、日を変え、クラスを変え、授業を公開した。

2/18 (月) - 1年5組 山崎泰先生、2/19 (火) - 1年8組 山崎泰先生

2/20 (水) - 1年3組 松田先生

2/21 (木) - 1年4組、9組 加藤先生 1年7組 鈴木先生

ALTのアンガス先生とのTTでの授業だった。生徒は、「武生高校生はアルバイトすべき」という題に対し、是非に分かれ、グループでそれぞれの意見を英語で話す。その後、グループを変え、そこでも自分の意見を英語で話す。これを何度も繰り返し、終わり頃にはアンガス先生からの英語での問いに対して英語で答えることを行っていた。

参観したクラスは9組だったが、アンガス先生の問いに対して、英語で何とか答えようとしている生徒がおり、たくましく感じた。

この中から、県の英語ディベート大会に参加しようとする生徒が出てくることを他教科ながら祈っている。

英語科の先生方、お疲れ様でした。

【ふたりごと】

- ・英語では、授業プリント等も教員間で検討を加えたりしている姿を見えています。いつも感心しています。今年度は実現できなかったけど、次年度は、英語とのコラボに挑戦してみようかな。
- ・相道先生が扱われた教材が以前英語の授業で扱い、実際にネルソンさんが高校生に講義をしてくれた思い出深い教材です。本校でも英語で読ませたいいな・・・

(2月担当 奥村・山崎泰)